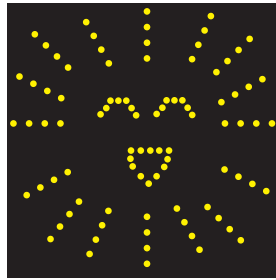


「顔花火」



1122007 大森崇仁

1122014 熊谷隼人

1122025 長澤哲朗

～ 内容 ～

体験者の顔の形が花火となり、スクリーン上に次々と打ち上げられるインスタレーション。

～ 鑑賞イメージ ～

1. 砲台（顔検出用のカメラが入っている）を体験者が覗くと、砲台が音を立てて、スクリーン上に花火が打ち上げられる（ヒュルルル……）。それと同時に、顔の検出も開始。
- 2.（ヒュルルル……）の間、顔が撮影&検出される。
もし顔を砲台からひっこめると不発弾となる。
3. やがて花火が爆発する。それがなんと、体験者の顔の形を反映させた花火になっている。バリエーション豊富にして、鑑賞者を楽しませる。

～ 花火のパターン案 ～

形・動き方などがランダム、あるいはインタラクティブに変化する。

（例）

- ・ 顔一つが大きな花火となる
- ・ 複数の顔が火玉となって一つの花火となる
- ・ 爆発の仕方が異なる
- ・ 消え方が異なる

～ 問題点 ～

顔の検出方法（顔の検出をいかにして行うか？）

花火のかたち（どのように顔の形を花火に反映させるか？）

砲台の製作（凝ると大変）

～ 追加検討中のアイデア ～

もう少しインタラクティブ性を盛り込んだアイデアをいくつか考え中です。

（例）

- ・ 花火の大きさ・色・爆発音などの変化
- ・ 連写機能をつけて、複数の顔が一つの花火に反映される